

## 19. 生物多様性について

### (1) 「生物多様性」の認知度

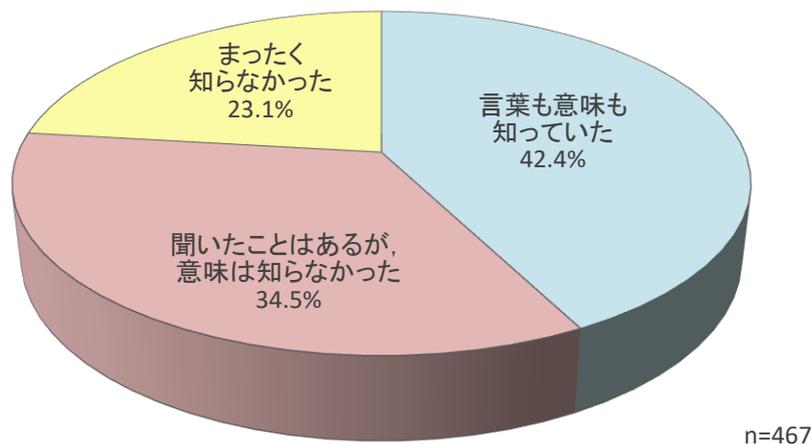
#### ◇ 「言葉も意味も知っていた」が4割強

問40 「生物多様性」(※)という言葉を知っていますか。

※ 「生物多様性」とは、「生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ」のことです。地球上には様々な個性を持った生きものがいて、それらが自然環境の中でつながりあっている、ということを知っていれば、「生物多様性」の言葉も意味も知っていたこととします。(〇は1つ)

	n=467
1 言葉も意味も知っていた	42.4%
2 聞いたことはあるが、意味は知らなかった	34.5%
3 まったく知らなかった	23.1%
(無回答)	0.0%

<図IV-19-1>全体



「生物多様性」の認知度については、「言葉も意味も知っていた」が42.4%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」が34.5%であった。(図IV-19-1)

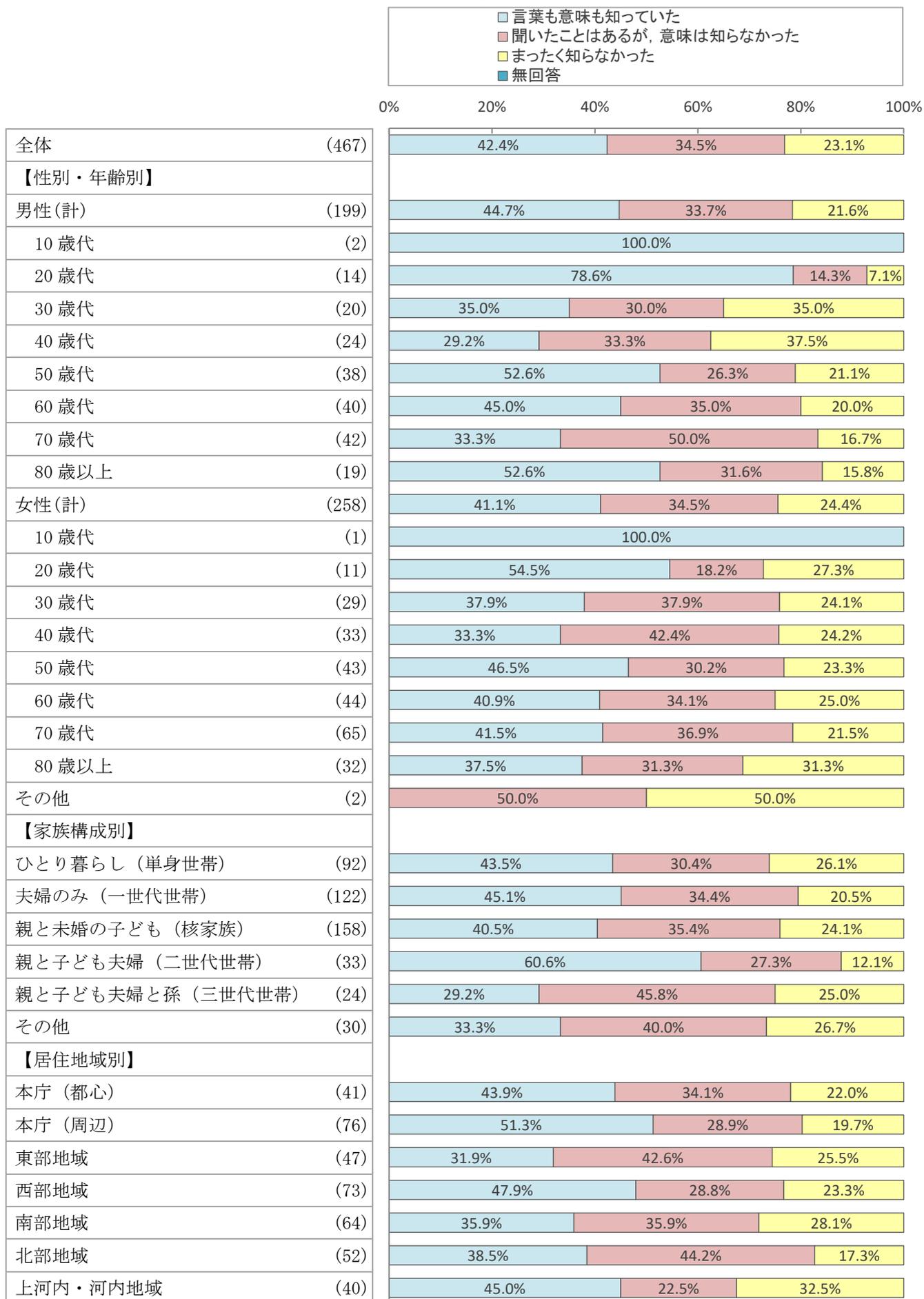
#### <参考>

性別・年齢別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<男性10歳代><女性10歳代>がいずれも100.0%、次いで<男性20歳代>が78.6%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<その他>を除くと、<男性70歳代>が50.0%、次いで<女性40歳代>が42.4%であった。(図IV-19-2)

家族構成別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が60.6%で、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が45.1%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が45.8%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が35.4%であった。(図IV-19-2)

居住地域別でみると、「言葉も意味も知っていた」は<本庁(周辺)>が51.3%で最も高く、次いで<西部地域>が47.9%であった。「聞いたことはあるが、意味は知らなかった」は<北部地域>が44.2%で最も高く、次いで<東部地域>が42.6%であった。(図IV-19-2)

<図IV-19-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別



## (2) 外来種が及ぼす影響の認知度

### ◇ 「知っていた」が8割半ば

問41 外来種(※)が及ぼす影響を知っていますか。

※ 「外来種」とは、「もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生きもの」のことです。

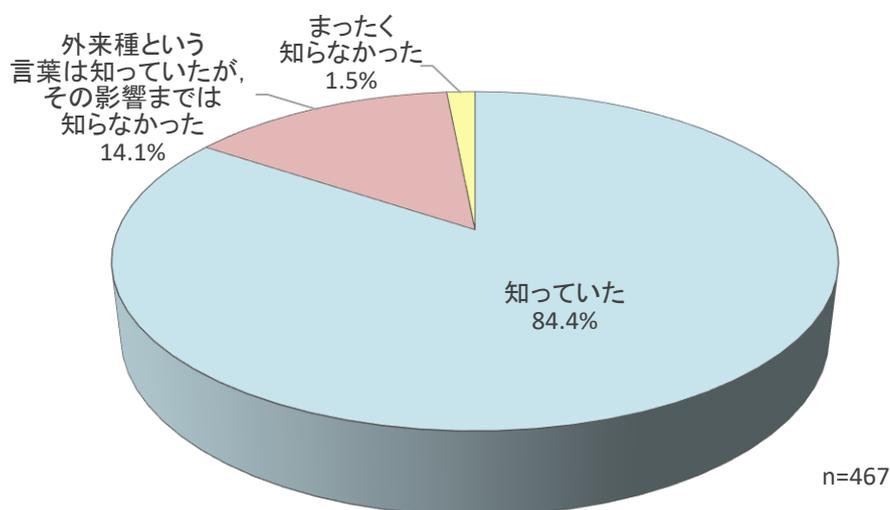
外来種は、もともといた在来の生きものの生息地を奪ったり、人の生命・身体に危険を及ぼしたり、田畑を荒らしたり、様々なことに悪影響を及ぼす場合があります。

このようなことを知っていれば、外来種が及ぼす影響を知っていたこととします。(○は1つ)

n=467

1	知っていた	84.4%
2	外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった	14.1%
3	まったく知らなかった	1.5%
	(無回答)	0.0%

<図IV-19-3>全体



外来種が及ぼす影響の認知度については、「知っていた」が84.4%で最も高く、次いで「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」が14.1%であった。(図IV-19-3)

#### <参考>

性別・年齢別でみると、「知っていた」は<男性10・20歳代><女性10歳代>がいずれも100.0%、次いで<女性40歳代>が93.9%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<その他>を除くと、<女性20歳代>が54.5%で最も高く、次いで<女性80歳以上>が21.9%であった。(図IV-19-4)

家族構成別でみると、「知っていた」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が90.9%で、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が90.2%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が20.8%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が14.1%であった。(図IV-19-4)

居住地域別でみると、「知っていた」は<西部地域>が93.2%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が90.8%であった。「外来種という言葉は知っていたが、その影響までは知らなかった」は<南部地域>が28.1%で最も高く、次いで<東部地域>が17.0%であった。(図IV-19-4)

<図IV-19-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

